
子宮内膜異型増殖症、子宮体癌 I 期 類内膜癌 G1 に対する高容量プロゲステロン療法 の治療効果と病理学的関連性の探索に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの診療記録を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、埼玉医科大学国際医療センター臨床研究 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2007 年 04 月 01 日から 2023 年 12 月 31 日の期間に埼玉医科大学国際医療センターを受診し、子宮内膜異形増殖症、子宮体癌 I 期 類内膜癌 G1 と診断され、高容量プロゲステロン療法（以下 M P A 療法）を実施した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

M P A 療法の当院での治療成績を病理組織学的、疫学的な観点から探索し治療予後に関わる因子を検討することで今後の治療選択の際の一助とすることです。

3. 研究期間

病院長の許可後～ 2026 年 07 月 31 日

4. 利用または提供の開始予定日

研究実施許可後より 1 ヶ月後程度

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

この研究で得られた患者さんの診療録より得た、治療期間や身長、体重、基礎疾患等の情報は埼玉医科大学国際医療センターにおいて、研究責任者である新崎 雅乃が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

子宮内膜異形増殖症、子宮体癌 I 期で M P A 療法を行った患者さんの診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学国際医療センター 婦人科腫瘍科 新崎 雅乃（研究責任者）

4. 試料・情報の管理責任者

【埼玉医科大学国際医療センター】 病院長 佐伯 俊昭

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学国際医療センター 婦人科腫瘍科 新崎 雅乃

住所：〒350-1298 埼玉県日高市大字山根 埼玉医科大学国際医療センター

電話：042-984-4111（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：子宮内膜異型増殖症、子宮体癌Ⅰ期 類内膜癌 G1 に対する高容量プロゲステロン療法の治療効果と病理学的関連性の探索

○研究責任（代表）者：埼玉医科大学国際医療センター 婦人科腫瘍科 新崎 雅乃